

1 どういう性格・パーソナリティか

型	性格の側面	弱	普通	強	指数
思索型	内閉性 : 社交意識が低い				68
	客観性 : 思考的思慮深い				50
活動型	身体性 : 機敏な・気軽な				30
	気分性 : 感情のまま行動				59
努力型	持続性 : 几帳面・忍耐力				20
	規則性 : 常識的・順法的				36
積極型	競争性 : 勝気な・積極的				38
	自尊心 : 気づらいが高い				58
自制型	慎重性 : 見通しをつける				53
	弱気さ : 取越苦労・遠慮				46

■この人の中心性格は「思索・内閉性」および「活動・気分性」であるが、「積極・自尊心」や「自制・慎重性」といった側面も本人は意識している。

●「思索・内閉性」及び「活動・気分性」の人のパーソナリティスケッチ

独自の価値観や考えを大切に、自己の中にある物差しの中で生きている。自分以外のことにはあまり興味がなく、他人との接触に対しても積極的とはいえない。交友関係などは面倒だと思ひ、進んで広げていくのは得意ではない。しかし、自分が付き合ってみようと思った友人とは、深い交友関係を形成する。ときに、漂々とした生活を好み、つかみどころがないという印象を他人に与えてしまうことがある。そして、独自の尺度のなかで、主観的に物事を判断しようとする傾向がある。本来、身軽にテキパキと活動するよりも、じっくりと落ち着いて考え込むことを好んでいるが、かといって、自分と厳しく向かいあっているという感じでもない。また、安定した状況を好み、転地や転勤などの新しい環境への適応性があるとはいえない。ただ、しばらくすると順応性があつたのかと錯覚をするほど、馴染んでしまうようになる。気分が周期性が見られ、調子に乗って仕事をしていたかと思うときと、気が向かないために何もしないときの波がハッキリしている。

●もう一方の性格特性

丹念さに欠け、気の向くままにものごとに取り組むことが多い。一つのことに対するこだわりがないためか、飽ぼく、いろいろな事が長続きしない。逆にいえば淡泊な人で、他の価値観に生きていて、あまりモノに執着しない人といえる。

2 どういう関心事・興味領域を持っているか

興味の方向性	弱	普通	強	指数
日常周辺事型				43
客観・科学型				43
社会・経済型				42
心理・情緒型				46
審美・芸術型				66

芸術的関心が高く、世界を美的観点でとらえようとする。

信頼係数



回答の信頼性は高く、矛盾したところがほとんどなく、信頼のできる診断結果である。

3 基礎的な職場場面での社会性

診断項目	弱	普通	強	指数
積極性				40
協調性				44
責任感				26
自己信頼性				38
指導性				38
共感性				52
感情安定性				45
従順性				43
自主性				47
モラトリアム傾向				47

指示されたことは処理するが、つねに遠慮がちで消極的。

何でも気軽に引き受けるが、途中で投げ出すことがある。周りの状況によって、自分の意見や態度をかえてしまう。自分の考えなどを主張するより、相手の意見にあわせる。

4 どういうことに意欲・ヤル気をだすか

意欲の側面	弱	普通	強	指数
達成欲求				32
親和欲求				48
求知欲求				50
顕示欲求				41
秩序欲求				28
物質的欲求				31
危機耐性				19
自律欲求				56
支配欲求				30
勤労意欲				33

苦勞をして目標を達成するよりも、安定した環境が一番。

多様な価値観や人間関係、状態を受入れることができる。モノやお金、資産などに未練を持たずあっさりしている。

危機に遭遇したりすることは、はじめから避けていたい。

他人に依存したり頼りきった生活より、自力で生きたい。

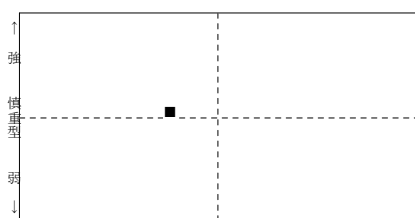
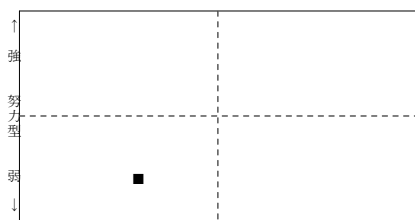
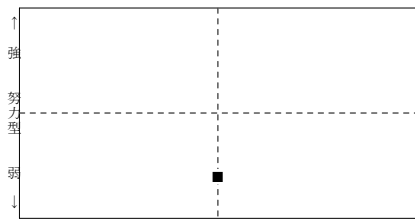
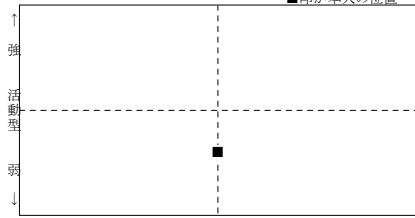
人の上に立ち、自分の管理下におくような事には消極的。

とりあえずの生活手段と考えて、勤務する可能性もある。

■この人は「自分らしい生活を送りたい」系統の欲求群が一番強く、ついで「より高い水準に自分をしたい」系統の欲求群となっている。逆に「苦勞を乗り越え、成長したい」系統の欲求群には淡泊な反応である。

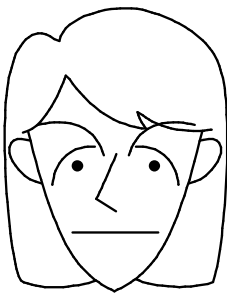
【本人の性格特性】

■印が本人の位置



【心理要素イメージ】

眉の太さ：指導性
 瞳の直径：達成欲求
 鼻の高さ：顕示欲求
 顔の輪郭：性格類型
 眉の傾き：従順性
 目の傾き：達成欲求+求知欲求
 口の形状：親和欲求+協調性
 逆三角顔 = 思索型
 エラ顔 = 積極型
 細長顔 = 自制型
 丸顔 = 活動型
 角顔 = 努力型



【自己評価】

意欲・ヤル気			管理・対人能力			思考能力								
積極	意欲	根気	決断	指導	力	自信	調整	折衝	独創	現状	洞察	企画	専門	情報
行	実	熱意	力	力	ダ	力	力	力	新	分	析	案	案	識
C	C	D	C	D	D	D	D	D	D	E	E	C	C	C
C			D			D								

【採用判定】

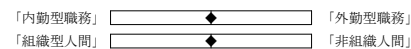
定着性・安定性 = -20

CUBICの判定結果 = 「E」

【判定結果A】予測推定値（見所）

(1) 一般的職場状況での可能性	■	24
(2) 海外など精神力の必要な職務	■	19
(3) 足腰のよさが武器になる職務	■	21
(4) 集中力、緻密さの必要な職務	■	28
(5) 標準化された仕事や工場労働	■	21

【判定結果B】当人の傾向



【判定結果C】大まかな職業興味領域とその方向性

- (1) 「適切」音楽、創作、文芸など芸術的な仕事や活動
- (2) 「努力」研究的、探索的な仕事や活動の領域
- (3) 「努力」営業など対人的接触をともなう仕事
- (4) 「努力」物を対象とする、具体的で実務的な仕事
- (5) 「努力」規則や慣習に従った行動、事務的な仕事
- (6) 「努力」企画、組織の運営、経営管理のような仕事

【判定結果D】配置適性1

《適性の高い順》

- (1) 「努力」基礎研究管理者
- (2) 「努力」基礎研究者
- (3) 「努力」研究管理者
- (4) 「努力」研究開発者
- (5) 「努力」営業管理者
- (6) 「努力」営繕専任者

《低い順》

- (1) 「努力」広報専任者
- (2) 「努力」人事専任者
- (3) 「努力」企画専任者
- (4) 「努力」人事管理者
- (5) 「努力」広報管理者

【判定結果E】配置適性2

- | | |
|--------------|------------------|
| (1) 「努力」研究開発 | (1) 「努力」教育研修 |
| (2) 「努力」基礎研究 | (2) 「努力」営業 (積極型) |
| (3) 「努力」総務 | (3) 「努力」営業 (活動型) |
| (4) 「努力」倉庫 | (4) 「努力」営業 (慎重型) |
| (5) 「努力」購買 | (5) 「努力」営業 (持続型) |
| (6) 「努力」品質管理 | |